

教育委員会会議の概要（令和8年2月定例会）

- ◆ 日 時 令和8年2月10日（火）午前9時00分から午前9時32分まで
- ◆ 場 所 教育局 第1会議室
- ◆ 出 席 者

教 育 長	天 野 元	出席
委員・教育長職務代理者	佐 藤 淳一	出席
委 員	庄 司 弘美	出席
委 員	長谷川 真里	出席
委 員	永 富 良一	出席
委 員	松 野 大二郎	出席
委 員	高 橋 知子	出席

◆ 会議の概要

1 開 会

2 議事録署名委員の指名 松 野 委 員

3 報 告 事 項

（1）「仙台市教育構想2026」について

（総務課長 報告）

資料に基づき報告

佐 藤 委 員 ここまでこぎつけたというところで、パブリックコメントも見させていただき、来月策定ということだが、今後、学校現場への広報や周知、浸透、定着を図っていく手だてとしてはどういうことを考えていらっしゃるか。

総務企画部参事兼総務課長 策定後、概要版を作成予定である。こちらは、学校の規模に応じて各先生方に届くよう、相当の部数を確保する。冊子などはホームページなどで見ていただくことにするが、実際の冊子自体も学校に1冊2冊は配布する。そのような形で周知していきたいと考えている。

佐 藤 委 員 杜の都の学校教育は、これと並行し、反映させながら作成中という認識でよろしいか。

次長兼学校教育推進部長 令和8年度版の杜の都の学校教育に関しては、現在、編集作業を進めているところである。教育構想2026に基づいて、特に基本方針、基本理念を学校が分かりやすく理解できるように重点的にまとめている形で現在編集集中である。先だって、合同校長

会場で、現行の中間案、そして確定案の段階で、このような方向になりそうだということを知っており、学校にも理解をいただいている。

佐藤委員 学校では現在学校運営協議会が開催されている前後だと思うが、そこでも次年度の学校経営案が承認されていると聞いており、文字として反映するのはもう少し後になるという印象があるが、しっかり時間をかけて丁寧に周知を図ってほしい、説明してほしいという思いがある。学校現場からすると、教育委員会から新たなものが指し示される際には、期待感も一部あるかと思うが、負担感や抵抗感がどうしても先行意識としてあるかと思う。どうしてもやらされ感を持つてしまうということがあるため、そういった印象を持たれないような打ち出し方を工夫していただきたいという思いがある。

施策を見ていると、いじめ・不登校問題にしても重層的に、様々な方向から学校や子どもたちをバックアップするような施策が充実され、深められて打ち出されているということもあり、また、新規事業や、この理念にしても、新任の校長先生はどのように反映したらいいかと戸惑うのではないかと思う。そのあたりは、現在の学校経営の中にうまく練り込みながら、そしてこの教育構想を学校自体が主体的となり、受け入れて活用し、そして実践化、具現化を図っていくことを分かりやすく、安心して実施でき、またそれが意欲につながるような、5年間の展望やビジョンにつながるような形で学校現場に利用していただき、学校現場の士気の高揚に少しでも寄与できるような形にしていいただければと思う。

永富委員 佐藤委員の質問と絡むのだが、保護者にどのようにこれが届くかということは気になっており、以前の教育構想を参照しようにも、ホームページで一生懸命探しに行かないと確認できない現状がある。かつ、資料としてはこのような冊子が出てくるが、もう少し分かりやすく保護者にも伝わるような、パブリックコメントを見てみると、様々な課題を抱えた保護者の方が多いと感じるので、そうではない方にも知っていただきたいということがあると思う。そのため、先生方、それから保護者、地域の方々に全て届くというのは難しいかと思うが、せめてそういう方々に届けるという工夫をしていただければと思った。

総務企画部参事兼総務課長 今回出来上がったものについては関係団体にも冊子としてお送りする予定もあり、パブリックコメントでも126件というたくさんの方から意見をいただいているため、ホームページの掲載方法などについても検討したいと思う。

教育長 こちらは3月に策定ということだったが、策定の日程はどうなるか。

総務企画部参事兼総務課長 今後、同じ内容で議会にも報告する予定である。その後、3月23日に総合教育会議で改めて市長との意見交換の場を持ちたいと考えている。その後の教育委員会の場で付議をさせていただき、議決を経て策定となる予定である。

(2)「仙台城大手門復元基本構想」について

(文化財課長 報告)

資料に基づき報告

高橋委員 パブリックコメントにもあったように、交通の部分は気になるところだと思う。市民の方々、あとは観光客の立場としても、例えばバスがどう入っていけるのか、周辺の駐車場は今後どのように使われていくかなど、住んでいる仙台市民の皆様と一緒に

新しく楽しめるものが見られるような、観光客専門にそのエリアがなっていくということではなく、住んでいる人にもいいところだねと思ってもらえるような整備ができるといいと願っている。パブリックコメントの 36 番を見ると、まさにそのとおりだと思って見ていた。

文化財課長 ただいまのご意見のような、市民生活と観光を両立してほしいというようなお話は、パブリックコメントでも複数あり、1月に開催をした調査・整備委員会の場でも、委員の方からご意見をいただいていた。市としても、そのような観点が重要と考えている。単に観光だけではなく、大手門が市民の方々にとっても誇りや愛着となっていただけのような整備を目指して前に進めたい。

(3)「史跡仙台郡山官衙遺跡群整備基本計画」について

(文化財課長 報告)

資料に基づき報告

永富委員 これは以前も検討させていただいたのだが、パブリックコメントにおける公開・活用に対する意見について、シンボリックなものがあるといいというのは、まさにそのとおりだと思うが、全体を復元するわけではないので、ガイダンスをうまくやるのが非常に重要だと思う。例えば、薬師堂の施設についても、バーチャルリアリティー、ARで行う展示があるが、どんどんこのような技術が進歩している中で、なかなかアップデートされていかないということを思った。予算の関係や管理運営の問題があるため、簡単なことではないと思うが、できるだけ皆さんが分かりやすいような展示になるよう、アップデートしていけるようなことを考えていただくといいのかなと思った。

文化財課長 郡山遺跡については、知名度がほかの遺跡に比べてそこまで高くないというような課題もあるので、ガイダンス施設の整備、そして展示内容の充実というのが遺跡整備の大きな鍵になると感じている。具体の展示に当たっては、今お話のあったようなVRの最新技術も可能な限りふんだんに取り入れながら、分かりやすい展示にしていきたいと考えている。

4 付議事項

第 35 号議案 臨時代理に関する件について（仙台市学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の一部改正について）

(健康教育課長 説明)

資料に基づき説明

原案のとおり決定

第 36 号議案 仙台市図書館条例施行規則の一部改正について

(市民図書館長 説明)

資料に基づき説明

原案のとおり決定

5 閉 会